

平成 30 年度みんなで支える在宅療養シンポジウム開催要領（案）

主 催 横須賀市

目 的 本市は、住み慣れた我が家で療養したいという市民が、在宅療養・在宅看取りという選択ができるように地域医療の体制づくりを進めている。市民が、在宅療養・在宅看取りについて理解を深め、自らの最期を考える機会として、シンポジウムを開催する。

対 象 一般市民、医療関係者、福祉関係者 400 人（事前申込）
※事前申込の状況に応じて、当日申込を受け付ける。

参加費用 無料

開催時期 平成 31 年 1 月 27 日（日） 13：00～16：00（開場 12:30）

会 場 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット（横須賀芸術劇場小ホール）
住所：神奈川県横須賀市本町 3-27（入口は建物の 4 階）

テ ー マ 穏やかな旅立ちのために

プログラム

第 1 部

13:00 開会 主催者挨拶（5 分）

13:05 基調講演（60 分）

テーマ「終の棲家で平穏死」

講 師 東京都世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム
石飛 幸三 医師

14:05 休憩（15 分）

第 2 部

14:20 パネルディスカッション（85 分）

テーマ：平穏に旅立つための支援と準備

内 容：基調講演を受け、横須賀市ではどのような選択肢があるか、市内医師等の事例紹介を交えながら意見交換を行う。

*在宅医：施設・自宅での看取り医療について } 身体の準備について
*訪問看護師：施設・自宅での看取り看護について } 心の準備
*チャプレン：心に寄り添う取組について } について
*行政職員：制度について

構 成：①パネリストの発表 40 分（10 分×4 名）

②ディスカッション 40 分

③コメンテーターから 5 分

コーディネーター：横須賀市医師会 副会長 千場 純 氏
パネリスト：野村内科クリニック 医 師 野村 良彦 氏
社会福祉法人興寿会 興寿苑訪問看護ステーション
看護師 後藤 美恵子 氏
社会福祉法人日本医療伝道会
チャプレン 大野 高志 氏
地域医療推進課 課 長 川名 理恵子

コメンテーター： 東京都世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム
石飛 幸三 医師

15：45 市内在宅医の紹介（15分）（1分×10名）

16:00 閉会

そ の 他 ・手話通訳、要約筆記つき